

平成22年2月24日

各位

岡崎信用金庫
理事長 大林市郎

不祥事件発生についてのお詫び

このたび、当金庫の元職員が、お客さまのご預金を不正に引き出し着服するという不祥事件が2件発覚いたしました。

このような事件を引き起こしましたことを、役職員一同深く反省いたしますとともに、お客さま、地域の皆さまに対しまして心よりお詫びを申し上げます。

当金庫としましては、今後二度とかかる不祥事件を発生させないように、役職員一体となりコンプライアンス意識の向上と内部管理態勢の充実強化に取り組んでまいります。

概要は、以下の通りです。

記

<事件1>

発覚の経緯	平成21年11月20日、被害者のご家族より預金取引内容について照会があり、内部調査したところ、お客さまの預金着服が発覚しました。
事件発生店	名古屋市内1カ店、幡豆郡内1カ店、豊橋市内1カ店
当事者	元支店次長 43歳 男性
発生期間	平成12年9月～平成21年11月
被害金額	2,665万円

<事件2>

発覚の経緯	平成21年12月3日、被害者より預金取引残高について調査依頼があり、内部調査したところ、お客さまの預金着服が発覚しました。
事件発生店	名古屋市内4カ店、安城市内1カ店
当事者	元支店長 55歳 男性
発生期間	平成4年1月～平成21年12月
被害金額	約3,000万円

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

担当部署：リスク統括部顧客相談室

電話番号：0564 25 7212

受付時間：午前9時から午後5時まで

(土・日・祝日を除く)